



ロータリーに輝きを

FUJIEDA ROTARY CLUB

## 藤枝ロータリークラブ会報

例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-35-30 TEL 054-641-3321  
 事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040  
 URL <http://www.fujieda-rotary.org/> E-mail [club1972@fujieda-rotary.org](mailto:club1972@fujieda-rotary.org)

会長：池ノ谷 敏正 副会長：森下 敏顯 幹事：鈴木 舜光 副幹事：大長 昭子

第2058回

- ソング 君が代・奉仕の理想
- ソングリーダー 間野 日出男君



【彼岸花】

写真提供：鈴木 舜光君

### 会長報告

池ノ谷 敏正君

皆さんこんにちは。



先週は、ガバナー公式訪問合同例会でしたが、沢山の会員の方々

にご出席いただき、ありがとうございました。

無事成功裏に例会を終ることができましたのは、例会の設営準備に奔走してくださいました会場担当の方々、並びにクラブ管理運営委員会の皆様のご努力のたまものです。本当に、ありがとうございました。

そして、例会に出席いただきました皆様にも、改めて感謝したいと思います。

というのも当日、松葉義之出席担当よりの出席報告で、出席率85パーセントとの発表を聞いた時には、とても嬉しかったですし、誇らしい気持ちにさせていただいたからです。出席いただいた会員の皆様、本当にありがとうございました。

私は、今年度のクラブ出席率目標を85パーセントと掲げていたため、このガバナー公式訪問例会でその目標を達成できて、とても良かったです。

「例会出席が、まずロータリアンとしてすべきことだ」と当日のガバナーの卓話にもありました。

素晴らしい出席率はこの1回で終わってしまうことなく、2回、3回と何度も目標達成を目指していきたい、いや、いただきたいと思えます。

今後、万一例会欠席の場合でも、メイクアップで忘れずフォローをお願いします。

実は当日、岡本和八ガバナーは、体調がベストではありませんでした。私どもの前日程のクラブ訪問は、医者からの指示で数回休んでいたそうです。高齢であり、かつ、そのような状態にもかかわらず、ガバナー訪問をいただき、頭が下がりました。

そして、そんなお話を伺ったにもかかわらず、例会前におこなった会長幹事会の席では、ガバナーに来年の産業大学の講師をしっかりとオファーさせていただきました。

快諾、と言ってもよい感じのお返事を頂きましたので、完璧な体調で、来年再び我がクラブを訪れていただけるものと確信しています。

カバナー公式訪問例会の晩には、静岡市内で第5分区の会長とガバナー、カバナー事務所幹事などと、分区のカバナー補佐を盛り上げるべく、カバナー主催で懇親会が開かれ、出席してきました。

ガバナーも最後までお付き合いいただき、懇親会とはいえど、各クラブのかかえる問題や活動における疑問点などを会長同士話し合うことができ、また、ガバナー、カバナー事務局の考え方などもうかがえ、とても有意義な時間を過ごさせていただきました。この時に学んだ知識を、ぜひ今後のクラブ運営に生かしていきたいと思えます。

最後に岡本ガバナーの1日も早い回復をお祈りいたしまして会長報告といたします。

### 幹事報告

大長 昭子君

- ・直前ガバナー事務所より 事務所閉鎖のお知らせが届いております。
- ・公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より ハイライトよねやま 173号が届いております。

- ・ロータリー—の友より  
英語版「ロータリー—の友」の案内が届いております。
- ・ロータリー情報研究会より  
ロータリー情報冊子のご案内が届いております。
- ・藤枝市柔道連盟より  
第52回藤枝市柔道祭・第3回藤枝市柔道選手権大会臨席のお礼が届いております。
- ・藤枝子どもと絵本をつなぐ会より  
柳田邦夫氏講演会のお知らせが届いております。
- ・藤枝市社会福祉協議会より  
平成26年度藤枝市健康福祉大会案内が届いております。

■ **出席報告** 松葉 義之君

| 本日のホームクラブ<br>出席者 | 前回の補正出席者     |
|------------------|--------------|
| 34/42 80.95%     | 38/41 92.68% |

- (1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)  
○河井君 ○島村君 ○鈴木舜君 ○平野君  
池谷君 大杉君 落合君 仲田晃君
- (2)メイクアップ者  
杉山 静一君(藤枝南) 森下 敏顯君(藤枝南)  
島村 武慶君(藤枝南) 大長 昭子君(藤枝南)

■ **スマイルBOX** 松葉 義之君

- ・誕生日に寄せて  
祝って呉れるのはRCのみ。皆様のお蔭で82才の誕生日を迎える事が出来ました。最近の健康診断でいって良好(医者言葉)で有難く思います。 杉山 静一君
- ・誕生日祝いありがとうございます。  
柳原 寿男君
- ・お祝いありがとうございます。いよいよ女房も高齢者です。夫婦共々家名甲に留意して頑張ります。 仲田 廣志君

スマイル累計額 38,000円

■ **ポリオプラス寄付金**

ポリオ撲滅活動へのご協力有難うございます。

本日寄付金額 3,861円

寄付金累計額 32,821円

■ **会員卓話**

山田 賀昭君

はじめに  
藤枝ロータリークラブには3月よりお世話になっております山田です。入会にあたりましては、大塚直前会長より助言ありまた、とにかく参加することを第一に活動していきます。今後ともご指導賜りますようよろしくお願い申し上げます。



本日は卓話のお時間をいただきありがとうございます。

どんな話をしたらよいのか考えていると、藤枝ロータリークラブにお世話になったときの父が原稿をつくっては、読み返していた時の後景やまた、枕元にノートをおいて、なんでも気が付いたことはメモする習慣を身につける、よく言っていたことなど思い出されました。

本日の卓話は家業として父から受け継いでいる仕事の話と秋の交通安全運動の話を行います。よろしく願いいたします。

コンツナという社名の由来があります。

江戸小紋染め職人として江戸で修業をする綱蔵さんと山田家2代目 長十さんの長女とくさんが安政3年11月西暦1856年入籍します。山田綱蔵さんが戸主になり染色業がスタートしました。江戸小紋染めの技法は、室町時代からはじまり江戸時代に技術的に発達し、武士の礼装・身分の高い人の衣服に使われておりました。江戸時代中期からは町人文化の発達とともに、身分や時代をこえて一般の人に愛されるようになりました。

幕末、長十さんは、娘のとくさんを馬にのせ江戸にいる綱蔵さんのもとに行ったそうです・・(江戸で安政の大地震)町民衣服の染色加工が広く普及していく時代に志太郡で江戸小紋染め職人の綱蔵さんは、染色業をスタートし、多くの弟子をかこって繁栄したそうです。

染物屋(紺屋)の(綱)さんとよばれコンツナと屋号となり、今日にいたっております。

1863年 文久3年 小作さん

1900年 明治33年 正三郎さん

1927年 昭和2年 父 昭雄さん染色業引き継がれて昭和10年以降は伝統的染色加工から近代的染色加工に変革していきます。

昭和25年コンツナ工芸社と社名を改め今日の事業の基本スタイルを作っていきます。

お客様からはアイデアマンのテルさんとよばれてはいろんな商品を開発されました。

植毛プリント加工を導入 ペナントをつくり観光地のお土産品 また、学校のシンボルペナントの製造 捺染プリント加工 染めこよみ タオル旗 のれんなどの商品を販売するようになりました。

父は、昼間は営業、夜は製造と言ってもは近所迷惑にならない程度に夜遅くまで仕事をよくしておりました。朝霧高原で世界ジャンボリーが開催した時もワッペン・ペナント・バナーが会場で販売され、夜作っては朝一緒に車で届ける日が続いたりして、父からはいろいろと学ばせていただいたと思います。昭和50年 光る・動く・なるものは必ずヒット商品になる光る反射腕章を考案し交通安全商品の販売がスタートしました。この反射材は啓発用のぼり旗以上に、交通安全の市場を全国に広げることにつながっていきました。

秋の交通安全運動も9月21日からスタートします。

運動の重点 夕暮れ時と歩行中 自転車乗用中の事故防止。高齢者が日暮れどき交差点以外の場所で事故にあうケース 増加しています。また、子供の塾、部活の帰り道等歩行中の事故の7割ぐらいまで16時からの夜間に発生しています。夕方の暗くなる時の交通事故問題にたいしては反射製品を身に着けることが推奨されております。

夕刻の事故の発生状況にも特徴があり

事故の発生場所・・・家の近くが非常に多い

時間的にも17:30~18:30もっとも事故の発生が多く、会社や学校から帰宅する時間帯が最も危険であると言えます。

その対策には車を運転するドライバーと歩行者の視認性を高めるため反射材を身に着けることが有効的であります。交通安全に使用する反射材は、光源の方向に対して反射光が戻る再帰性反射するものが利用されています。車のライトに対して直進的に再帰性反射することでより早く視認できるとなります。

夜間黒っぽい服装(学生服・喪服)ライトをつけた車で約25m~30mの距離で視認できる白系の服でも38m~40mでやっと視認できる距離です。60kmで走っている車が、人に気が

付きブレーキかけるとき制動距離は約44mになりますので、この状態ですと事故にあってしまうケースが非常に高くなってしまいます。

反射材を身に着けていると50mから80m先でもライトに反射してドライバーも歩行者を視認することができます。再帰性反射を利用した反射材を身に着けることで、事故にあうケースは夕暮れ夜間ではかなり減ることは間違いありません。

反射タスキプレゼントします。

是非、家庭の玄関において夜間外出するとき身に着けて頂き交通安全につながってください。

反射材で交通安全社会に貢献する社会を目指していきます。今回の卓話で仕事の原点は創業にあることもあらためて気づき、また次の世代につなげていく役割を深く感じることができました。

## 9月のお祝い おめでとうございます!



(担当/畑君)